〈第3種郵便物認可〉 宇部日報 04-8-10 宇部

クラシックの音色堪能

フルートカルテッド・ベルリン 子どものための無料コンサート

美しい音色を響かせる演奏者（記念会館で）

宇部市内の小・中学生を対象にした「フルートカルテット・ベルリン子どものための無料コンサート」は九日、午前と午後の二回、記念会館で開かれた。上実行委員会（光永博文委員長）、市教育委員会主催。

ドイツのマグデブルグ交響楽団の首席フルート奏者の古賀敦子さんと、ベルリンフィルハーモニー管弦楽団などで活躍する弦楽奏者三人が演奏。

佐貫和巳教育次長が「文化遺産のこの会場で一流の奏者たちによる演奏を聴き、感動する心を磨いてください」とあいさつした。

モーツァルトのフルート四重奏曲を披露した後、古賀さんが奏者と楽器を紹介。

父親がチェリストだったというイータイ・ケンさんは「父がサン・サーンスの『白鳥』を演奏してくれた時、とても感動し自分もチェリストを目指した」と話した。

ドビュッシーの「月の光」や「白鳥」など八曲を披露。澄んだフルートと柔らかな弦楽器の音色が会場いっぱいに響いた。

小柳香穂さん（川上小四年）は「初めてクラシックの生演奏を聴いた。とてもきれいな音だった」、兄の樹君（川上中一年）は「『白鳥』は、聴いているうちに白鳥のイメージが浮かんできた」、母親の史恵さんは「良い機会を与えてくださり感謝しています」と喜んでいた。

同コンサートを開催するため前日、チャリティーコンサートを同所で開催したほか、十日午後四時半から山口大医学部付属病院ロビー、十一日午前十一時から藤山ふれあいセンター、同午後六時から二俣瀬ふれあいセンター、十二日午後三時から市役所ロビー、同午後四時から宇部全日空ホテルロビーで無料のミニコンサートを開く。

光永委員長は「一人でも多くの市民に良い音楽に触れてもらえれば」と話した。（佐野）

観葉植物を寄せ植え

親子テラリウム教室

テラリウムの作り方を指導する古谷隊長（市青年の家で）

親子テラリウム教室は八日、宇部市青年の家であり、小学生とその保護者、市民ボランティア・緑と花を育て隊（古谷雅彦隊長）のスタッフら十七人が、園芸を通じて交流を深めた。

テラリウムは密閉さ一のガラス瓶で植物を栽れたガラスの器や小口一培することから、ボト